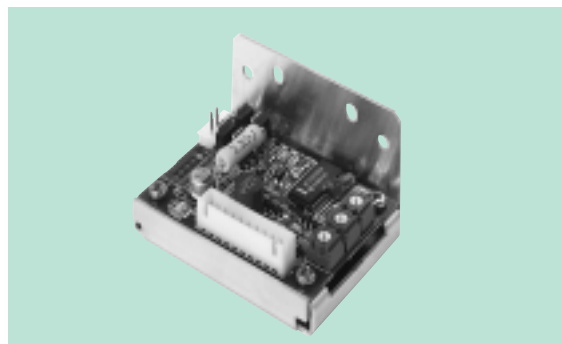


D.C.モータドライバ

TCP-S30

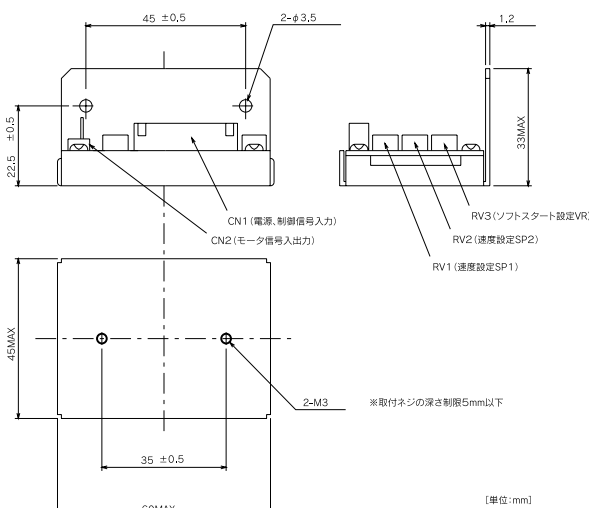


特徴

- ・PWM電圧制御による回転制御が可能です。
- ・外部機器からの電圧による回転数制御が可能です。
- ・内部に2系統の速度設定VRを内蔵し速度切替が容易に行えます。

- ・メカにやさしいソフトスタート機能を内蔵しています。
- ・モータ焼損事故防止のため過負荷保護機能を内蔵しています。
- ・駆動素子にPOWER MOS-FETを使用しているため低損失です。

外形図

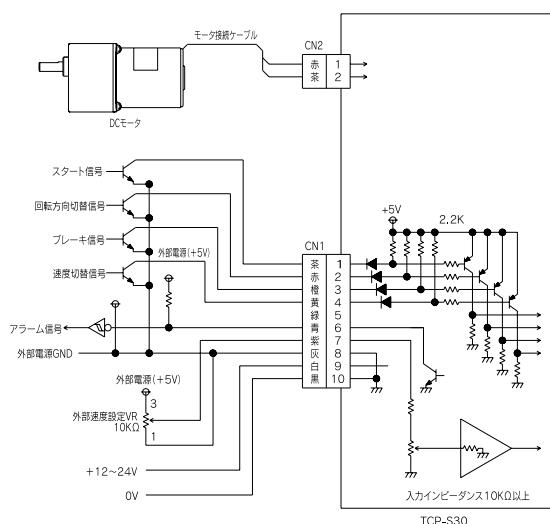


仕様

項目	TCP-S30-100	TCP-S30-160	TCP-S30-300	TCP-S30-650
対応モータ	TG-01F TG-01G TG-47A TG-201A TG-301A	TG-01H TG-05J TG-47B TG-47C-12V TG-87B TG-201B TG-05K	TG-05L/P TG-05R ¹ TG-47C-24V TG-70A TG-85C ¹ TG-87A TG-06E	TG-06D TG-85B ¹ TG-85E TG-57A TG-30P/S ¹
電源電圧 ²	12 ~ 24V ± 10%以内			
制御回路消費電力	1.5W以下			
定格出力電流 ³	100mA	160mA	300mA	650mA
最大出力電流 ⁴	0.7A	1.0A	1.9A	4.1A
PWM可変範囲	0 ~ 100%			
PWM周波数	12.5KHz			
保護機能	過電流検知保護: 過電流を検出してPWM1周期を遮断 (自己復帰) 過負荷検知保護: 過負荷を検出して出力を遮断 (リセット及び電源再投入で復帰)			
使用環境	0 ~ 40、85%RH以下 (結露無きこと) 熱対流のある雰囲気で使用			
保存環境	-10 ~ 60、85%RH以下 (結露無きこと)			
付属品	モータ接続ケーブル、電源、信号入力ケーブル、取扱説明書			
質量	50g以下			

- 1: ドライバの定格電流以下でご使用ください。
- 2: 使用するギヤドモータの定格電圧でご使用ください。
- 3: 使用するギヤドモータの定格電流以下でご使用ください。
- 4: 最大出力電流はドライバの許容瞬時最大電流値です。
- 5: 負荷側よりモータ軸が回されるアプリケーションにおいては使用できません。回生電力により内部電源電圧が上昇し破損に至る場合があります。
- 6: モータ負荷により、ドライバ内部で1V程度の電圧降下が発生します。最高回転数付近で使用する場合は予め考慮願います。

接続図



入出力信号

名称、ピンNo.	線色	信号名称	内容	
CN1 (電源、制御信号入力)	1	茶	スタート入力 "H"で停止、アラームリセット "L"で動作	
	2	赤	回転方向切替入力 "H": A側+、B側- "L": A側-、B側+	"H": 開放 "L": 0 ~ 0.9V 入力電流(L): 3mA MAX
	3	橙	ブレーキ入力 "H"でブレーキ動作 "L"で通常動作	
	4	黄	速度切替入力 "H"でRV1を選択 "L"でRV2を選択	
	5	緑		オープンコレクタ出力
	6	青	アラーム出力	過負荷アラームを検出して出力トランジスタON 最大印加電圧: 30V 最大電流: 10mA
	7	紫	速度指令入力	0 ~ 5V (10Vmax)
	8	灰	GND	制御入力信号用
	9	白	電源入力	+12、+24V入力
	10	黒		OV入力
CN2 (モータ信号入出力)	1	赤	出力A	
	2	黒	出力B	
状態表示LED		POWER	正常時: 緑色 過負荷検知時: 赤色	
調整VR		RV1	速度設定SP1	
		RV2	速度設定SP2	
		RV3	スロースタート、スローダウン設定用VR	
		RV4	外部速度指令係数設定用 (工場出荷時調整用)	